

有明新報

THE ARIAKE SHIMPO

大牟田荒尾版

2022年（令和4年）

6月21日

火曜日



eスポーツでチームワークを学ぶ児童

平井小と有明高専が連携

クラブ活動でICT学ぶ

荒尾

荒尾市平井小学校（吉永鈴子校長）は16日、有明工業高等専門学校と連携したクラブ活動「未来創造クラブ」をスタート。初回はeスポーツを通して、チームワークの重要性を学習した。現在、ICT（情報通信技術）を活用したまちづくりを進めている荒尾市。児童は活動の中でICTの活用技術を学ぶとともに、その可能性を探っていく。

同校はソフトボールクラブ指導者や文芸に堪能な人材など、専門知識を有する地域人材との連携によるクラブ活動を実施。最先端の技術を駆使した体験活動として、同高専地域共同テクノセンター副センター長の石川洋平准教授を中心とするチームと連携したクラブを本年度から始めた。

「パソコンを使ってお仕事をする」をテーマとし、4～6年生の児童11人が参加。第1回の活動では石川准教授ら教職員3人と情報システムコース5年生7人、大牟田市のIT企業でeスポーツの運営なども手掛けている「ASKプロジェクト」から2人が来校し、指導した。

児童1人につきゲーム機が1台配られ、2チームに分かれて対戦。初戦は各自が好きなように、2戦目